

鉄と鋼

Journal

Japan



目 次

新年のご挨拶	1
昭和 60 年鉄鋼生産技術の歩み	3
真空雰囲気圧延に関する研究の現状	14
連続鋳造における力学的挙動部会終了報告	22
鋼中硫化物の抽出分離定量用標準試料の調製	24
CaCO ₃ 系脱硫剤による極低硫溶銑の製造と反応機構	32
溶銑の脱りん・脱硫におよぼす粉体吹込条件の影響	39
高クロム鋼の脱炭に対する攪拌及び送酸速度の影響	47
3%食塩水中の低 ΔK 領域における疲労き裂伝ば曲線	55
高周波表面硬化鋼の疲れ限度と芯部硬さ及び切欠形状	62
B添加 Cr-Mo 鋼の水素侵食性と Cr, V 含有量	70
ステンレス PC 鋼線および鋼より線の開発	78
複合組織高強度鋼板の降伏挙動に及ぼす組織因子の影響	85
Ni 基耐熱合金の高温水蒸気中での腐食挙動	93
亜鉛系めつき鋼板の塗膜下腐食の支配要因	101
亜鉛系めつき鋼板の塗膜ブリスタリング現象の検討	107
《チタンおよびチタン合金小特集》	
チタン合金の組織と性質	113
Ti-6Al-4V 合金のき裂進展機構と破壊靱性	123
Ti-6Al-4V 合金での焼入れ遅延による強度低下	131
強靱チタン合金 Ti-17 の製造条件と機械的性質	138
Ti-6Al-4V 合金圧延材の機械的性質の異方性	146
マイクロ切削過程の SEM による直接観察	153
鉄冶金学からエレクトロニクス材料の研究まで	159
制御屋からみた圧延プロセス制御の問題点	164
第 111 回講演大会講演募集案内	会告

NO.
VOL. 72
JAN. 1986

Price:

鉄鋼協会

and Steel Institute of Japan

Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan